

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	近隣地域の方が、認知症や介護の事でも気軽に立ち寄れるようにする	地域での認知症勉強会などを企画し実行、それにより認知症の介護に関する相談などへの意識を持ってもらえるようにしていく	3ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	ボランティアの拡充や育成など、またご家族の協力へのアプローチを行う	現在来て頂いているボランティアだけでなく、新たに事業所のボランティアを開拓し、少しでも入居利用者様への様々な支援に活用していく、またこれまでお散歩などのご協力を得ているご家族さまだけでなく、お手伝いいただける方を増やしていく	6ヶ月
3		k			ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。